

大軍拡・大增税ストップ! 消費税減税と賃上げで暮らしに希望を!

松戸市選出県議会議員

日本共産党

みわ よしみ 由美



●プロフィール

1955年 京都市生まれ 立命館大卒
現在 県議5期 健康福祉常任委員

物価高騰とコロナ禍に苦しむ国民生活をよそに、大軍拡と大增税に突き進む岸田政権。日本共産党は戦前、迫害を受けても命がけで戦争に反対し不屈にたたかい、「戦争放棄」を憲法に実らせました。苦しくても力を合わせれば政治を動かしよりよい社会をつくれます。県民の声、キャッチアップで走る県議! みわ由美、頑張ります!

みわ由美事務所 金ケ作 24-1 第5泉ビル 201 ☎ (711) 7282

「戦争と貧乏をなくすのが共産党の仕事だよ」 家賃の取り立てが怖かった...

父が結核に倒れ、貧しさのなか大家さんの家賃とりたてが怖かった子ども時代...「戦争と貧乏をなくすのが共産党の仕事だよ」という父の言葉を原点に育ちました。

ベトナム戦争に胸を痛み、社会変革の道を志し19歳で日本共産党に入党。99年の県議当選以来、県民の苦しみ・願いに寄り添い県内を走っています。



高校生、剣道部のみわ県議

病床減らし・公立病院つぶしストップ!

コロナ禍で命を守った砦(とりで)の公立病院。国の公立病院削減と一体の市立東松戸病院・梨香苑廃止は許せません。最後まで病院存続を求めるとともに、勝手な土地売却を許さず、回復期・慢性期病床の確保、バス路線の存続や避難場所の整備など、地域の皆さんと力を合わせます。



「存続させる会」の皆さんとともに

国いいなりオール与党議会で異議あり

岸田政権の暴走に県議会はダンマリ。自民・公明に立憲千葉民主の会まで一体の「オール与党」議会です。

2022年12月議会 主な意見書・請願への各党の賛否(○/×)	共産	自民	公明	立憲
「反撃能力保有」など大軍拡方針の撤回を求める意見書	○	×	×	×
物価高騰から生活を守るため、消費税引き下げと賃上げを求める意見書	○	×	×	×
学校での教員不足を解消するために正規教員を増やす請願	○	×	×	×

虐待から子ども守れ! 松戸に児童相談所が予算化!

「お父さんから暴力をうけています。先生どうにかできませんか」と訴えた小4女兒が虐待死。

「二度と繰り返すな」と市民と議会内外で運動、とうとう松戸に県立児童相談所を新設する予算がつきました。

市議会からの二度の意見書や県議会での10年越しの質問も力に、一歩も引かず「命と尊厳守れ!」と声を届け続けました。

「ありがとう」メール届く全県立学校に無償の生理用品

「生理用品が買えず靴下で代用」「外出しない」などアンケートの結果は衝撃的でした。

厚い壁を破ろうと、まず市内の県西部防災センターの防災備蓄倉庫を市民とチェック。「ほら、使える」と県に認めさせたことが始まりです。

県にしっかり予算化させ、全公共施設で実施させます。ジェンダー平等は世界の流れです。



「ほら、使える!」

アンケートに寄せられた3つの怒り

1位 統一協会問題 **92.4%**

選挙協力、秘書の派遣から9条改憲の政策協定まで、統一協会と底なし沼の自公政治。松戸でも「維新の会」公認、松戸たかまさ県議と統一協会の接点が報じられるなど、さらなる闇の解明が必要です。

2位 物価高での年金削減 85.4% **3位** 軍事費2倍化 79.1%
ご協力ありがとうございました。

「議員を減らして税金節約」では県民の声は届きづらくなります。千葉県議会では県民人口あたりの議員数は少なく、全国で下から6番目。はたらく議員をもっと議会へ!

みわ県議が、抜群の行動力であなたの願いを実現!

自由と平和つらぬき101年 **日本共産党**



松戸市議会議員

ミール計恵

だから私は、みわ県議を推薦します

私は1期4年間をみわさんと共に活動し、その行動や人となりをまじかに見てきましたが、「すごい！」の一言です。なぜなら、平和と暮らしを守るという信念をつらぬき、常に困っている人のところに飛んでいく。そして次の瞬間にはもう改善のための行動に。その行動力で次々と県民の願いを実現しているからです。

弱きを助け、強きをくじく、優しい心と抜群の行動力のみわさんは松戸の宝です。みわさんを再び県議会へ!



みわ県議と力合わせて頑張ります

栄町のデコボコ歩道の改善がついに実現!

栄町の中堀川沿いの市道のデコボコ道路が改善されることになりました。住民と日本共産党の8年越しの運動の成果です。

この市道は、中堀川にかかる橋の擦りつけ部分(62カ所)が市道にせり出し通行の妨げになっており、多くの住民から改善を求める声が出ていました。そこでみわ由美県議は高橋前市議と住民の方と一緒にこの改善に取り組んできました。

まず最初にマルエツ付近の交差点にあった水道管を埋設させ、信号機を移動させました。(↓写真の箇所)

その後、さらにミール市議と共に署名や、対市交渉などを重ね、今年度予算が付き、全面改良へと要求が実現しました。



3月中に工事がはじまり、今後4期に分けて工事が行われる予定ですが4年は長すぎます。

一日も早い工事完了に向け引き続き市に早急な工事を求めています。

大橋の危険な盛り土の住宅造成を中止へ!

市の老人施設売却後、盛土をし、6メートルもの擁壁を作り宅地造成する計画が持ち上りました。隣接する住民がその危険性に危機感を持ち声を上げました。(↓写真)

ミール市議が相談を受け、住民と共に業者に説明会を複数回開催させ、市とも交渉しました。そして最終的にはその計画を中止させることが出来ました。

ただ、現在は商業施設の建設が計画されており、近隣住民への環境への影響や道路の安全対策などに住民が懸念を示しています。

説明会を広く周知し、問題があれば是正させるため、この問題でもみわ県議の力が必要です。



さらなる取り組みに奮闘中!

警察が速度調査実施、通学路の速度規制を

バス通りから陣が前公園前を通りニトリ方面に抜ける市道は、住宅も密集した通学路でもあります。速度規制はありません。



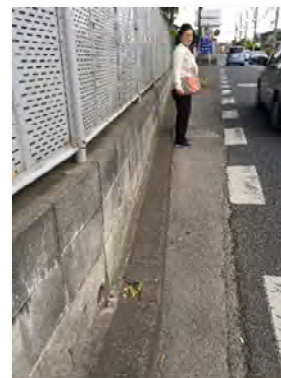
住民とみわ県議、ミール市議で昨年8月、速度規制を求める要望書を松戸警察署に提出、警察は要望に基づき速度調査を実施しました。

その後も署名を集めるなど運動しています。またみわ県議は警察に何度も確認し、速度規制の設定で安全な道路をと求めています。

一部改善、国道464号線の歩道改善を

2019年春に、住民とみわ県議、ミール市議と県で大橋周辺の現地調査を実施しました。大変狭くてデコボコで危険な歩道の改善を求めました。

その後一部ですが、歩道が整備されました。引き続き無電中化も含め歩道の安全対策を進めるべく、みわ県議と共に取り組みます。



上矢切・小山にもコミュニティバスを!



上矢切・小山地域でも数年前からコミュニティバスを求める運動がおこり、住民がアンケート調査や運行を求める陳情も提出しています。

県の補助金をつくり、より早期に実現できるように住民のみなさんとみわ県議とタッグを組んで進めていきます。



【県議会報告】2023年3月号

発行：日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会

〒270-2252 松戸市千駄堀 1810-2 ☎ 047(349)1544

※日本共産党の活動と見解をご紹介します。